

●第29回 院外糖尿病教室開催(平成28年11月16日)

全国糖尿病週間に合わせて
オークワ箕島店で、糖尿病教
室を開催しました。

当日は医師・管理栄養士・薬
剤師・看護師による療養相談や
おくすり相談、栄養相談、血糖
・血圧の無料測定、糖尿病食の
サンプル展示などを行いました。
来場者は45名でした。



千徳会 理念と基本方針

千徳会理念

1. 信頼される医療
2. 安心・安全の医療
3. 慈愛あふれる医療

基本方針

1. 思いやり(相手の立場になり考える)
2. 感受性を豊に(小さなことにも感動を)
3. 創造性(常にチャレンジ)
4. 合理性(道理に適い能率的に)
5. 自己研鑽(常に学習を)

経営理念

「職場は、職員共同の生活の源泉であり、
人間完成の道場である」
「我々は最大の病院になることを望まず、
最良の病院になることを望む」

新入職員紹介

リハビリテーション科
作業療法士

タニグチ アユカ
谷口 亜由佳

(入職日 平成28年6月1日入職)

6月1日より勤務しています。
皆様にご指導頂き、少しずつで
すが日々の業務に慣れてきまし
た。笑顔を忘れず、患者さんと関
わりたいと思います。これからも
多くの事を学び、日々頑張っ
ていきたいと思っております。よ
ろしくお願いします。

4階病棟
看護師

ハヤシ ミチル
林 美千留

(入職日 平成28年6月1日入職)

6月1日より4階病棟で勤務
しています。11年間勤務して
いた急性期病棟での経験を活
かし、患者さんに満足してもら
える看護を提供できるような
日々頑張りたいと思っております。
よろしくお願いいたします。

4階病棟
看護師

クボタ シンヤ
窪田 真也

(入職日 平成28年6月27日入職)

6月27日より4階病棟で勤務
しています。初めは緊張と不安
でなかなか業務を覚えることが
できませんでしたが、今は少しず
つ覚えられるようになってまし
た。まだまだ至らぬ点も多々あ
ると思っておりますが一生懸命頑
張りますのでよろしくお願いいたします。

4階病棟
看護師

ウエダ ハルナ
上田 春菜

(入職日 平成28年9月1日入職)

9月より働かせて頂いていま
す。以前まで小児・重症病棟に
勤務しており療養型の病棟は初
めてなので毎日が勉強の日々
です。これからも患者さんによ
り良い看護を提供できるよう頑
張っていきたくと思っております。
よろしくお願いいたします。



医療法人 千徳会

理事長 成川守彦 院長 成川暢彦

〒649-0304 和歌山県有田市箕島904

TEL:0737(83)0078 FAX:0737(83)0079

E-mail: sakura_2007@cherry-hill.or.jp

http://www.cherry-hill.or.jp

●地域連携室 TEL 0737(83)0829



診療科目等

- 内科・腎臓内科・人工透析内科・呼吸器内科・消化器内科・糖尿病内科・脂質代謝内科・神経内科・循環器内科
脳神経外科・皮膚科・婦人科・眼科・泌尿器科・放射線科・リハビリテーション科・甲状腺外来・禁煙外来
- 人間ドック・協会けんぽ管掌健診指定・各種基本健診

■入院許可ベッド数 99床

一般病床:49床(特殊疾患病棟入院科1) 医療療養病床:50床(療養病棟入院基本科1)

■腎センターベッド数37床(最大受入患者数114名) (夜間透析実施中)

| ■医師診療担当表 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|------|-------------|------------|---------------------|-----------------|-------------------------|----|
| 外 来 | 内科1診 | 西山 | 和医大 稲垣 | 和医大 唐戸嶋 | 和医大 中島 | 和医大 山本 | 西山 |
| | 内科2診 | 前田和 水越 | 腎臓内科 小田 | 神経内科 楢皮谷 | 腎臓内科 成川暢 | 甲状腺(月1回) 和医大教授 赤水 | |
| | 内科3診 | | 泌尿器科 宮本 | | 皮膚科 小林 | | |
| | 内科4診 | | | | リハビリ/禁煙外来 西山 | | |
| | 婦人科 | 今井 | 今井 | 今井 | | 今井 | |
| | 眼科 | | | 第2・4木曜/1430~ 和医大 | | | |
| 腎センター | AM | 小田 | 成川暢 | 和医大 大矢 | 小田 | 小田 | 小田 |
| | PM | 和医大教授 重松 | | 西山 | | 小田 | |

編集後記

昨年はリオオリンピックが開催され、多くの日本人選手が活躍された一年でした。皆様にとって昨年はどのような年だったでしょうか。本年もスタッフ一同、新たな気持ちで、より一層地域医療に貢献できるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。
広報企画委員 貴志千秋



■医療法人千徳会

本部〒649-0304 和歌山県有田市箕島1265

電話 0737-83-1000 FAX 0737-85-2640

●さくら訪問看護ステーション

〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1

電話 0737-83-0077 FAX 0737-83-0077

■社会福祉法人守塔会

●特別養護老人ホーム田鶴苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)

〒649-0316 和歌山県有田市宮崎町911

電話 0737-82-6644 FAX 0737-82-6609

●デイサービスセンター田鶴苑(通所介護事業)

●訪問介護田鶴苑(訪問介護事業)

●有田市在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)

●特別養護老人ホーム愛宕苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)

〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1

電話 0737-82-0600 FAX 0737-82-0606

●デイサービスセンター愛宕苑(通所介護事業)

●ケアハウス愛宕苑(地域密着型特定施設入居者生活介護事業)

●グループホーム愛宕苑(認知症対応型共同生活介護事業)

〒649-0305 和歌山県有田市港町29-1

電話 0737-23-7177 FAX 0737-83-5501

●特別養護老人ホームありだ橋苑(介護老人福祉施設-短期入所事業)

〒649-0314 和歌山県有田市野639-2

電話 0737-83-6255 FAX 0737-83-6260

●デイサービスセンターありだ橋苑(通所介護事業)

●ありだ橋苑在宅介護支援センター(居宅介護支援事業)

●養護老人ホーム長寿荘(養護老人ホーム)

〒649-0315 和歌山県有田市山地57

電話 0737-82-2946 FAX 0737-83-2640



医療機能評価、認定更新

当院は2006年より公益財団法人日本医療機能評価機構が実施している医療機能評価を取得していますが、この度2016年9月2日付けで3度目の認定を受けました。現在、和歌山県内では86病院中16病院が認定されています。

『医療機能評価』とは、第三者機関(公益財団法人日本医療機能評価機構)により認定されるもので、審査を受け、患者さん中心の医療を行っているか、良質な診療・看護が確実・安全に行われているかなど、病院の活動(機能)が一定の水準に達しているかを評価するものです。認定の有効期間は5年間となっているため、認定を継続させるためには、5年おきに審査を受けることが必要となります。

認定を受けているという事は、ホテルの5つ星評価や飲食店の3つ星評価、一般企業においてISOに合格することなどと同様で、安心・信頼できる病院という証になります。

今後も認定病院であることを広く発信するとともに、質の高い医療・看護を提供していけるよう努力を続けていきたいと思っております。

イボ治療始めます(液体窒素による凍結療法)

29年1月から毎月第4木曜(要予約)

時間 14:00~17:00(受付は16:30まで)

治療の適応は診察次第となります

詳細はお問合せ下さい

(0737-83-0078)



(公財)日本医療機能評価機構認定病院
(一社)日本透析医学会 認定施設
(一社)日本アフェリシス学会 施設認定病院



医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院

■平成29年 新年のご挨拶 新年明けましておめでとうございます

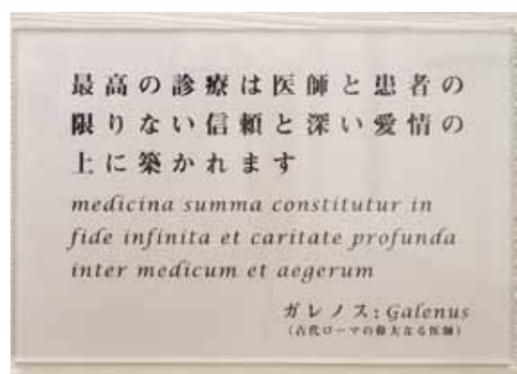


医療法人 千徳会
理事長 成川守彦

平成29年の輝かしい新年を皆様と共に恙なく迎えることが出来ましたのも、偏に皆様のご支援ご厚情の賜と、衷心より御礼を申し上げます。

桜ヶ丘病院のロビーに大きな陶板がかけられています。そこには、ローマ帝国時代のギリシアの医学者ガレノス(129-200年頃)の言葉が書かれています。

「最高の診療は 医師と患者の限らない“信頼”と深い“愛情”の上に築かれます」



ガレノスは、臨床医としての経験と多くの解剖によって体系的な医学を確立し、古代における医学の集大成をなし、彼の学説はその後ルネサンスまでの1500年以上にわたり、ヨーロッパの医学およびイスラームの医学において支配的なものとなりました。彼の医療書は総ての医療に関して500種類にのぼり、540の植物、180の動物、100の鉱物が記載され、ガレノスの生薬として有名であります。(現代から見れば、ガレノスの理論は部分的には正しく、部分的には誤りである。)

この言葉は、現在の医療にも通じる言葉、いや、現在だからこそ必要とされる言葉であると考え、昭和57年の桜ヶ丘病院開設時に、この陶板を作成し、職員一同の目標として掲げてきました。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



医療法人 千徳会
桜ヶ丘病院
院長 成川 暢彦

新年あけましておめでとうございます 謹んで年頭のご祝詞を申し上げます

昨年は、熊本地震や大型台風の上陸といった、大きな災害が起こりました。被災された皆様には、心からお見舞いを申し上げますとともに、被害に遭われた地域の皆様の1日も早い復興をお祈りしております。

本院も新築移転を行い、早1年半が経過しました。昨年は、外来診療科も、新たに脳神経外科・皮膚科・婦人科が増えました。また、5月には、地域住民の皆様との交流を図るイベントとして、さくら健康フェスタを開催いたしました。平成29年も引き続き、慢性期医療を中心に地域の皆様とともに明るく健康な未来を目指して取り組んでまいります。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

医師紹介



婦人科医長
イマイ ヒデアキ
今井 秀彰 医師

| 〈プロフィール〉 | |
|----------|------------------|
| 昭和 60年 | 産業医科大学卒業 |
| 平成 元年 | 和歌山労災病院産婦人科勤務 |
| 21年 | 新宮市立医療センター産婦人科部長 |
| 22年 | 有田市立病院産婦人科部長 |
| 26年 | 紀南病院産婦人科部長 |
| 28年10月 | 桜ヶ丘病院婦人科医長 現在に至る |

10月から勤務させていただいております今井です。有田市とのかかわりは長く、桜ヶ丘病院で分娩を取り扱っていた時代から時々手伝わさせていただいており、2010年からは有田市立病院で3年半にわたり勤務していました。今回桜ヶ丘病院で婦人科を担当することとなり、分娩や手術をすることまではできませんが、地域の皆様のお役に立てるように頑張っていくつもりですのでよろしくお願いたします。

婦人科外来 診察日 月・火・水・金

ソフト食の導入～経口摂取を続けるために～

当院栄養課では、誤嚥性肺炎の発症や入院で徐々に嚥下機能が低下した患者さんに対して、出来るだけ口から食べられるよう言語聴覚士、病棟スタッフと協力して支援を行っています。しかし、「嚥下状態に応じて今以上に細かく対応したい」という思いからソフト食導入に向けて取り組みを始めました。何度も試作を重ね、平成28年11月からは本格的に提供を開始することが出来ています。

今後もソフト食のメニュー増加などの取り組みを続けていきたいと思っております。



ポテトサラダ

千草卵

●第24回 日本慢性期医療学会 in 金沢(平成28年10月27日・28日)

演 題：嚥下食の充実に向けて～ソフト食導入への取り組み～

発表者：栄養課 管理栄養士 笹野馨代



●第21回和歌山県病院協会学術大会(平成28年11月6日 於:ホテルアバローム紀の国)

今年は当院より25名が参加し、一般演題1題の発表を行いました。

演題：「NSTの早期介入を目指して～ピックアップシートの導入を試みて～」
栄養サポートチーム(NST) 准看護師 谷口裕典



●第20回学術大会 最優秀賞表彰

演題：「透析患者が人生の最終段階まで自分らしく生きるために」
～エンディングノートから考える第一歩～

腎センター 看護師 中畑ひろ子

●職員表彰



■病院協会 優秀職員会長表彰
岩淵 えみ子 看護主任(勤続24年)

■病院協会 永年勤続者会長表彰
九鬼 葉月 理事長室室長(勤続21年)

■有田市医師会 優良職員表彰
三木 康平 臨床工学技士(勤続14年)
裕 成哉 看護師(勤続14年)
上野山 紀久子 看護師(勤続14年)